生徒指導通心

2025.3.18　第24号
生徒指導主任　川崎洸嗣

三月も半ばに入り、寒い日もある中ですが、暖かい日も増えてきました。新年度に向けての準備は進んでいますか⁉日が昇るのが早くなってくるこの季節、30分早起きして、日の出とともに読書や勉強へ時間を使ってみましょう。そして1,2年後の今、三年生として、卒業・入試の二つの目標を達成し終えている、いいイメージを持ってほしいと思います。まだ、1,2年間あるとはいえ、残り僅（わず）かな中学校生活と思うことで、今を有意義に過ごしてみましょう。

さて今回は、かつて、私が聞いたことのある講演内容と、これからの成長を促進させるための考えを、この通心で感じてみてください。

【逆転メンタル～人生をCHANGEするコツ～】

オーダーメード教育代表、小峠勇拓氏の講演です。小峠氏は生まれつきの重度側弯症障害を持ち、社会人まで、そのコンプレックスを抱えました。その人生を基に、今後の人生の機転なる過ごし方の方法を考え、たくさんの人に考えるきっかけを与えている人です。その人の話の内容は、以下のような話でした。

≪講演のあらすじ≫人生の機転はどんな人と出会うか⁉を考えることからです。そのためにはたくさんの場所で、たくさんの人と出会い、自分が経験する必要があります。またその人たちに、**信頼**をしてもらえないと、学ぶことはできません。腐らず、期待を超える姿を見せて初めて信頼が厚くなるのです。また失敗について、時には失敗もあるでしょう。その失敗の裏にあるのは**本気の悔しさ**か⁉本気で日々の生活を送ることが人生の成功の糧となるはずと。そして最後に、人は**感謝**することで次のステップにも進むことができます。小峠氏は重度側弯症障害を持っていたため、自分を生んだ母を恨んだこともあったが、感謝の気持ち1つでCHANGEすることができたと言いました‼

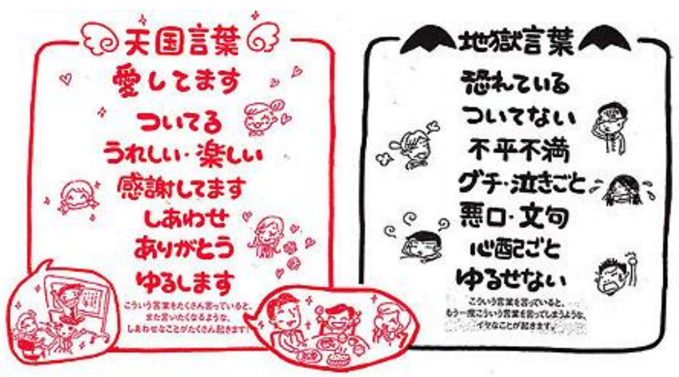
これからのあなたたちの人生、どこで荒波が待っているかわかりません。その時、その前に自らCHANGEするCHANCEを見つけていきましょう

【失敗が怖くなくなったら思い出して…～これからの成長が全てです～】

実業家の齋藤一人（ひとり）さんが、ある人との対談で「人生で怖いと思ったことはありますか？」という質問に対して次のように返答しました。なるほどと思う内容なので、参考にしてみてください。≪次の□内≫

ないんだよね。どうしてかと言うとね、俺たちは神様から**失敗**する権利っていうのを与えられているんだよ。だから、**失敗**したっていいし、**失敗**することは大切なことなんだ。親とか世間は、**失敗**させたくないんだけどね。でも、**失敗**することで、このやり方ではダメだと気づいて、次の対策が考えられるんだよ。だから、**失敗**は怖くないんだよ。とりあえずやってみないとね。たとえば、フィギアスケート選手の羽生結弦君は4回転ジャンプを軽々飛ぶけれど、最初から4回転がとべたわけじゃないんだよ。彼は人が見ていないところで何回も練習して**失敗**してきているから、今、飛べるんだよ。逆上がりでも何でも同じだ。人生って、**失敗**からはじまるものなんだよ。**失敗**が怖くなくなったら、人生って怖くなくなるものだよ。だけど、多くの人は、**失敗**をしてはいけないと思っているから、**失敗**したらどうしよう、どうしようって考えて自分を追いつめてしまう。

「斎藤一人人間力」信長著／信長出版


天国言葉
愛してます
ついてる
うれしい・楽しい
感謝してます
しあわせ
ありがとう
ゆるします
こういう言葉をたくさん言っていると、また言いたくなるような、しあわせなことがたくさん起きます。
地獄言葉
恐れている
ついてない
不平不満
グチ・泣きごと
悪口・文句
心配ごと
ゆるせない
こういう言葉を言っていると、もう一度こういう言葉を言ってしまうような、イヤなことが起きます。

≪前項の続き≫例えば、端から端まで10ｍある板の上を、地上から**10㎝**浮かせたとして、それを歩き渡るのは簡単にできるでしょう。しかし、同じ板の上でも、地上から**10m**の高さならば、歩き渡るのは至難（しなん）の業（わざ）です。同じ幅の同じ板なのに、穏やかではありません。これは、落ちるかもしれない、落ちたらどうしよう、という想像や恐怖心で頭が占領されてしまうからです。そんな中、平気で渡ることが出来る人もいます。サーカスやスタントマンの方たちです。なぜ、彼らはそれが可能なのか？それは、日々の“**鍛錬**”のたまものです。恐怖心を打ち消すには、日々の“**鍛錬**”に他なりません。最初に自転車に乗ったときや最初に人前で発表したとき、失敗したらどうしようと恐怖心に支配されそうになった経験はありませんか？それがいつしか、恐怖心なくできるのは、それを上回る“**自信**”がついたからです。その“**自信**” の根拠は、辛くても恐くても逃げずに挑戦し続けた“**鍛錬**”に他なりません。不思議なもので、「苦しみに行けば楽になり、楽を目指せば苦しくなる」のです。グランド20周を覚悟していた人が、グランド10周!って言われたら楽と思うけど、グランド3周を望んでいてグランド10周!って言われたら最悪と思うのと一緒です。「**願わくば、我に七難八苦を与えたまえ**」とは、戦国武将の山中鹿助（しかのすけ）が言った言葉です。覚悟を決め、自ら挑む人生を歩む人に、失敗はありません。すべてが経験となって糧（かて）となります。自ら立ち向かったとき、恐怖心は消え、霧は晴れるでしょう

【やる気にさせる言葉…～自分を信じ、最後まで努力を続けることができる人を目指そう～】

ビル・ゲイツ（1955年～）の成功への言葉

“私は物事をとことん突き詰めるのが好きなんだ。そうすれば、たいてい良い結果が出るから”

ワシントン州シアトル生まれの実業家でマイクロソフト共同創業し、「Windows」の開発者。

世の中には自分の目標をやり遂げ、周囲から認められた人たちがいます。そんなひと握りの存在の人たちでも、日頃から考え、行動に移しています。時間や思考はみんな同じです。その差は行動力に秘密が隠されているのかもしれません。

諦めてしまうとそれ以上の可能性は考えられないことから、ゲイツは「**成功の鍵は的を見失わないこと**」とも述べています。自分が最も力を発揮できる範囲を見極め、そこに**時間**と**エネルギー**を集中することが大切だと考えています。

【生徒指導からの連絡】

今**苦労**して思い通りの人生を歩むか、今**楽**をして後で苦労する人生を歩むか!?まだまだ成長途中の皆さんにはたくさんのCHANCEが待っているはずです。来年度も東和中学校の発展、より良い東和中学校になるよう考えましょう。

【今後の予定】●3月24日（月）終業式※今年度最後の登校です。次年度に向けてドレスコードで身だしなみを整えましょう。
●3月31日（月）離任式※ドレスコードでお世話になった先生方を見送りましょう。

※まずは学習環境を整理してみましょう。特に提出物についても成績に関わる大切なものとなります。各自管理してみましょう‼

※登下校時は、不審者にくれぐれも気を付け、自分の行動も考えて、周囲に迷惑がかからない行動とは何か考え続けるようにしましょう。